

だれもが安全・快適な中央通りに

- 自転車と歩行者の通行分離施設を実現
- 通行区分の遵守率が向上
- 「安全性が向上した」と市民に好評

●位置図 高松中央通り



●自転車・歩行者の通行分離を実現

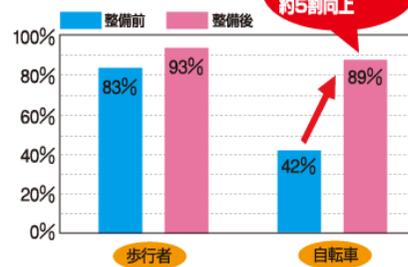


●通行区分遵守率向上、「安全性が向上した」と市民に好評

自転車と歩行者の分離に関する市民の声 平成20年11月26日(水)～12月6日(土)
「高松中央通りに設置した分離施設の整備効果」についてアンケート調査と交通量調査を行いました。

■交通量調査

■通行区分の遵守率



歩行者と自転車の分離施設を設置して2ヶ月経過後、調査しましたが、通行区分の遵守率は約9割を保っています。利用者の意見も良好であることが確認できました。

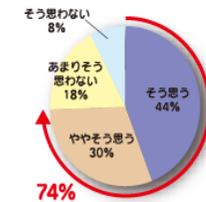
■アンケート

「歩行者と自転車の分離の効果」

中央通り利用者及び沿道事業者の約2600人が協力してくれました。

Q 分離柵の設置により安全性が向上しましたか？

74%の人が「安全性が向上した」と回答されました。



アンケート人数N=2,601人

自転車と歩行者の通行分離(寿町～中新町)

歩行者と自転車の接触事故や不安を軽減し安全に通行できるよう通行帯を分離しました。

- ①色分けによる通行帯の区分 ②分離柵や交通規制による通行の分離 ③誘導標による分離通行の誘導

